

株主の皆さまへ

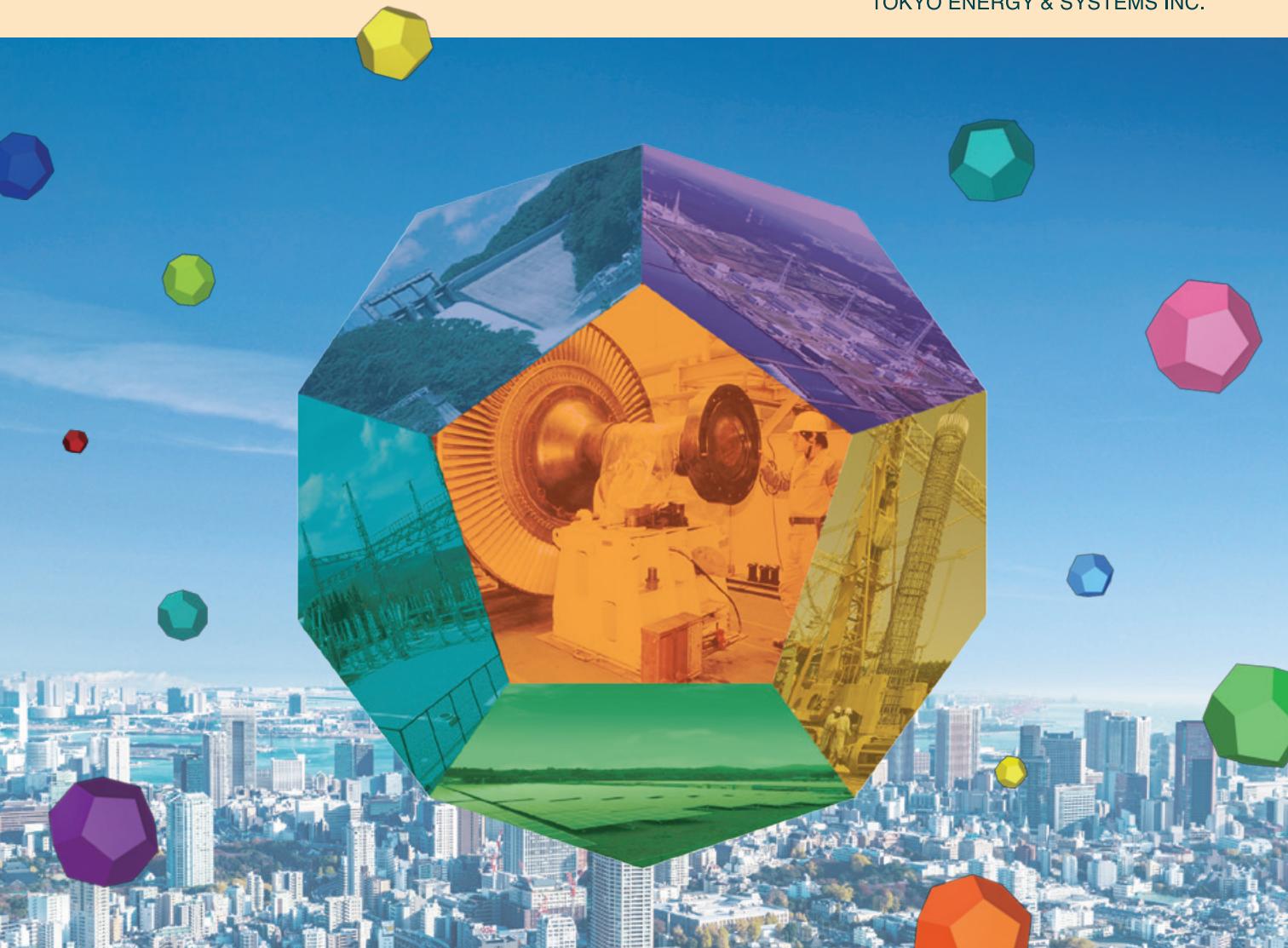
第74期中間報告書

2020年4月1日～2020年9月30日

証券コード：1945

Q'd
どこまでも
クオリティオリエンティッド

株式会社 東京エネシス
TOKYO ENERGY & SYSTEMS INC.



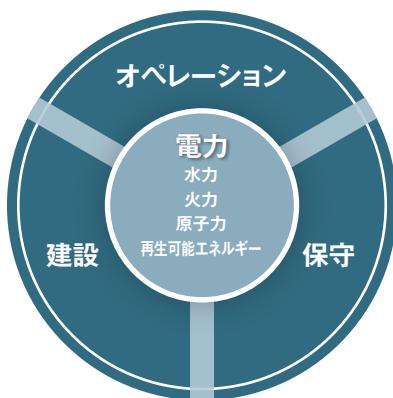
Q'd

Quality Oriented

Q'd(キュード)は、「どこまでもQuality Oriented」でありたいという考えを表したものです。Q'dとは、お客さまのために、社会のためにより良い提案をしていきたいと誓い合う言葉でもあります。

その思いを胸に、長年電力設備で培った現場技術力を、次の解決力へ

ENERGY × SOLUTION



私たちは電力設備の設計から建設、
保守まで一貫施工を可能にする
技術力を持つ企業として高い信頼を得て、
暮らしの基盤づくりに広く貢献しています。





代表取締役社長

熊谷 努

株主の皆さまへ

株主の皆さまにおかれましては、平素より格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

このたびの新型コロナウイルス感染症によりお亡くなりになられました方々に謹んでお悔み申し上げますとともに、罹患されました方々及びそのご家族、関係者の皆さまに心よりお見舞い申し上げます。

当社第74期（2020年4月1日から2021年3月31日まで）の中間報告書をお届けするにあたりまして、一言ご挨拶を申し上げます。

当社グループは、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、極めて不透明な事業環境のもと、電力設備工事で積み重ねてきた実績と培ってきたノウハウを駆使して事業領域の拡大を図り、多様な収益基盤を構築するための取り組みを推進してまいりました。こうした中で若干の遅れはあったものの、タイ王国に取得しました

子会社工場につきましては、体制も整い日本国内の発電プラント向けに製品の出荷を始めたところとす。また、当社初の本質バイオマス発電所（鳥取県境港市）につきましても、2022年度内の営業運転開始に向け、本年10月19日に起工式を執り行い、12月には工事を着手する予定です。

今後とも当社グループは、「暮らしのより確かな基盤をつくる」という基本理念のもと、環境に配慮し、工事の安全・品質の確保を最優先に取り組み、全社をあげて継続的な発展と企業価値の向上に努め、社会的責任を果たしてまいります。

株主の皆さまにおかれましては、何卒今後とも格別のご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

2020年12月

当中間期の概況

わが国の経済は、新型コロナウイルス感染症の防止対策と経済活動の両立に向けた各種政策等により、一部持ち直しの兆しは見られるものの、企業収益の減少や設備投資が抑制され、先行きは不透明な状況が続いております。

当社グループを取り巻く経営環境は、公共投資は底堅く推移しているものの、電力システム改革の進展による電力関連設備工事の受注・価格競争が激化していることにより、依然として厳しい状況にあります。

このような状況の中、当社グループは、中期経営計画（2018年度～2020年度）の最重点課題である「収益構造の多様化と組織力の最大化による持続的な成長・拡大」を推進し、既存事業領域を堅持するとともに、事業領域の拡大及び新規事業への進出に向けた受注活動等に取り組んでまいりました。

具体的には、各火力・原子力・水力発電所の点検・保守、福島第一原子力発電所の廃止措置関連業務や福島復興関連業務、原子力発電所の安全対策工事、更に火力発電設備の建設工事やコージェネレーション設備・通信設備・太陽光発電設備等の工事において受注・売上の拡大を図り、全社をあげて利益の創出に努めてまいりました。

当社グループの受注高につきましては、コージェネレーション設備工事や火力発電設備の建設工事、太陽光発電設備工事等の減少があったものの、火力発電設備の定期点検工事や原子力発電所の安全対策工事等の増加により、268億71百万円（前年同期比0.2%増）となりました。

一方、売上高は、火力発電設備の建設工事や太陽光発電設備工事等が減少したことにより、257億50百万円（前年同期比9.4%減）となりました。

利益面につきましては、売上高の減少はあったものの、工法改善等により収益性が向上したことに加え、原価率の高い工事が比較的少なかったことにより、営業利益は15億90百万円（前年同期比77.1%増）、経常利益は16億29百万円（前年同期比60.9%増）となり、親会社株主に帰属する中間純利益は10億98百万円（前年同期比63.3%増）となりました。

通期の見通し

当下半年の経営環境は、電力システム改革の進展による事業構造の変化により、電力関連設備工事の受注・価格競争が一層激化しております。また、新型コロナウイルス感染症の拡大継続による世界的な経済停滞、企業収益の悪化等が懸念され、設備投資の減少や計画延伸等の動きもあり、引き続き厳しい状況が見込まれます。

こうした情勢のもと、将来の事業ポートフォリオ戦略を見据えた事業構造の改革・事業基盤の構築のため、本年10月に大規模な組織改編を実施いたしました。

生産部門において事業別に本部を再編するとともに、営業と施工を一体化し、事業の多角化に向け柔軟かつ機動的な受注活動の体制を整備いたしました。

また、企画・管理部門においても、経営企画本部を設置し事業戦略機能を強化するとともに、一般管理関係の組織を集約することで、業務効

率化と管理機能の強化を図りました。

今回の組織改編により、強固な事業基盤を構築し、さらなる新規顧客の獲得や事業領域の拡大を強力に進めてまいります。

通期の見通しとしては、太陽光発電設備建設工事の計画延伸や公共工事での競争激化、一般産業分野での受注・売上の伸び悩みがあるものの、火力発電所の定期点検・保守、福島第一原子力発電所の廃止措置関連業務、各原子力発電所の安全対策工事、大型火力発電設備・コージェネレーション設備の新設、水力発電設備工事等で着実な受注・売上が見込まれることから、年度当初に発表した業績予想通りとしております。

当社グループは、「暮らしのより確かな基盤をつくる」という基本理念のもと、社会インフラを守る企業として、その社会的責任を果たすとともに、ステークホルダーの皆さまの期待にしっかりと応えすべく、企業価値の向上及び持続的な成長を図ってまいります。

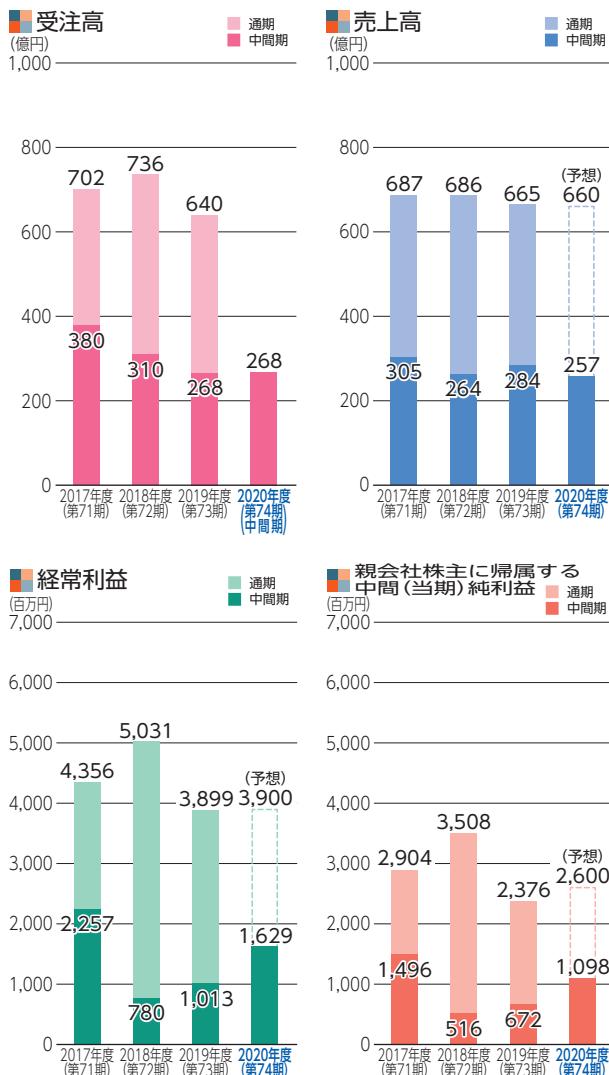
なお、2020年10月28日開催の取締役会の決議により1株につき13円50銭の中間配当を行うことといたしました。中間配当を合わせた年間配当は本年4月28日に公表しております通り1株につき27円を予定しておりますので、併せてご報告申し上げます。

2020年度（第74期）業績予想（連結） （単位：百万円）

売上高	66,000
経常利益	3,900
親会社株主に帰属する当期純利益	2,600

（注）業績予想につきましては、2020年4月28日に発表したものであり、今後さまざま要因により、異なる結果となる場合があります。

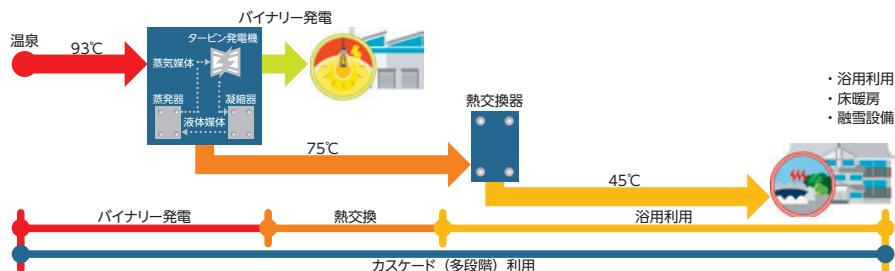
業績の推移（連結）



奥飛騨温泉郷における地熱発電所建設工事の受注・施工について

当社は、キツネパワー合同会社様より岐阜県高山市奥飛騨温泉郷・新穂高温泉における地熱発電所の設計・調達・建設（EPC）を一括受注・施工いたしました。この地熱発電所では、温泉水を熱源として活用しており、熱交換器を介して加熱された媒体の蒸気により発電機を駆動させるパッケージ型バイナリー発電（※1）方式が採用されています。周辺環境に与える影響が少なく、景勝地・観光地に配慮した発電設備となっています。

※1 バイナリー発電：地中の熱水などを用いて、水よりも沸点が低い媒体を加熱し、これによって作られた高圧の蒸気によりタービンを回して発電を行う装置のこと



温泉施設に隣接（定格出力49.9kW）

鳥取県営水力発電所再整備事業の工事受注について

当社は、M&C鳥取水力発電株式会社様（※2）より水力発電所（小鹿第一発電所、小鹿第二発電所、日野川第一発電所）のリプレース工事を受注しました。本工事においては、効率性の向上や周辺・河川環境への影響に配慮した改修工法をご提案するとともに、工事の発注や資機材等の調達において地元企業の活用を進めるなど、地域との共生を目指してまいります。

※2 M&C鳥取水力発電株式会社：

三峰川電力株式会社様（代表企業）、中部電力株式会社様、株式会社チュウブ様、美保テクノス株式会社様が設立した特定目的会社



日野川第一発電所
（最大出力：4,300kW 発電所型式：ダム水路式）
※提供：M&C鳥取水力発電株式会社

タイ王国Bangpakong工場の開所について



タイの風習に倣い、僧侶をお招きし安全と繁栄を祈願して頂きました。



バンコク近郊のBangpakong工場
敷地面積：約84,000㎡

当社のグループ会社であるTokyo Enesys (Thailand) Co., Ltd.が取得したBangpakong工場において10月16日に開所式を執り行いました。今後、工場の稼動により製品製造を進めるとともにアジア全域での営業販路の構築に努めてまいります。

境港バイオマス発電所建設工事 起工式について



10月19日、鳥取県境港市において「境港バイオマス発電所」の起工式を執り行いました。バイオマス発電事業は、地球規模でのCO₂削減要請にかなうものであり、当社が基本理念として掲げる「暮らしのより確かな基盤をつくる」ための社会インフラとして重要な役割を担うものです。2022年度内の営業運転開始に向けて建設を進めてまいります。

当社・熊谷社長による刈初（かりぞめ）の儀
境港市の伊達市長、森岡市議会議長も参列頂きました。

決算概要（連結）

連結貸借対照表

(単位：百万円)

科 目	当中間期 (2020年9月30日現在)	前中間期 (2019年9月30日現在)	前 期 (2020年3月31日現在)	科 目	当中間期 (2020年9月30日現在)	前中間期 (2019年9月30日現在)	前 期 (2020年3月31日現在)
(資産の部)				(負債の部)			
流動資産	54,702	53,763	56,460	流動負債	12,439	12,126	15,116
現金預金	12,855	6,758	12,183	支払手形・工事未払金等	3,993	5,393	7,215
受取手形・ 完成工事未収入金等	25,854	23,615	32,601	短期借入金	49	149	149
有価証券	5,999	13,000	3,000	未払法人税等	357	247	1,070
未成工事支出金	6,485	5,206	4,806	未成工事受入金	4,185	2,414	1,700
その他	3,507	5,182	3,869	完成工事補償引当金	46	9	24
貸倒引当金	△0	△1	△0	工事損失引当金	175	561	529
固定資産	28,636	27,286	28,941	その他	3,630	3,349	4,426
有形固定資産	(17,802)	(16,473)	(17,918)	固定負債	7,342	7,434	7,526
建物・構築物	8,374	7,808	8,458	長期借入金	262	443	350
機械・運搬具	715	751	727	繰延税金負債	31	10	34
工具器具・備品	422	474	427	退職給付に係る負債	6,655	6,560	6,729
土地	8,128	7,399	8,268	資産除去債務	361	356	359
リース資産	4	10	7	その他	31	63	52
建設仮勘定	156	30	29	負債合計	19,782	19,561	22,643
無形固定資産	(818)	(845)	(829)	(純資産の部)			
投資その他の資産	(10,015)	(9,967)	(10,193)	株主資本	61,568	59,567	60,882
投資有価証券	7,922	7,970	7,760	資本金	2,881	2,881	2,881
繰延税金資産	1,763	1,762	2,083	資本剰余金	3,965	3,965	3,965
その他	350	259	370	利益剰余金	56,758	54,917	56,156
貸倒引当金	△20	△24	△20	自己株式	△2,036	△2,195	△2,120
資産合計	83,338	81,050	85,401	その他の包括利益累計額	1,995	1,921	1,840
				その他有価証券評価差額金	1,912	1,921	1,810
				為替換算調整勘定	82	—	30
				非支配株主持分	△7	—	36
				純資産合計	63,556	61,489	62,758
				負債・純資産合計	83,338	81,050	85,401

連結損益計算書

(単位:百万円)

科 目	当中間期 (2020年4月1日から 2020年9月30日まで)	前中間期 (2019年4月1日から 2019年9月30日まで)	前 期 (2019年4月1日から 2020年3月31日まで)
売上高	25,750	28,428	66,520
売上原価	22,178	25,533	58,360
売上総利益	3,572	2,894	8,159
販売費及び一般管理費	1,981	1,996	4,241
営業利益	1,590	898	3,918
営業外収益	141	124	292
営業外費用	101	9	311
経常利益	1,629	1,013	3,899
特別利益	0	6	6
特別損失	0	7	266
税金等調整前中間(当期)純利益	1,629	1,012	3,639
法人税、住民税及び事業税	288	188	1,371
法人税等調整額	273	150	△105
中間(当期)純利益	1,066	672	2,373
非支配株主に帰属する中間(当期)純利益	△31	—	△2
親会社株主に帰属する中間(当期)純利益	1,098	672	2,376

連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

科 目	当中間期 (2020年4月1日から 2020年9月30日まで)	前中間期 (2019年4月1日から 2019年9月30日まで)	前 期 (2019年4月1日から 2020年3月31日まで)
営業活動による キャッシュ・フロー	4,695	4,606	2,390
投資活動による キャッシュ・フロー	595	△1,503	△3,224
財務活動による キャッシュ・フロー	△627	△509	△965
現金及び現金同等物に 係る換算差額	8	△1	△182
現金及び現金同等物の 増減額	4,672	2,592	△1,983
現金及び現金同等物の 期首残高	14,143	16,126	16,126
現金及び現金同等物の 中間期末(期末)残高	18,815	18,718	14,143

連結株主資本等変動計算書

(単位:百万円)

	当中間期 (2020年4月1日から2020年9月30日まで)						その他有価証券 評価差額金	為替換算 調整勘定	その他の包括 利益累計額	非支配 株主持分	純資産 合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計						
2020年4月1日残高	2,881	3,965	56,156	△2,120	60,882	1,810	30	1,840	36	62,758	
中間連結会計期間中の変動額											
剰余金の配当	—	—	△496	—	△496	—	—	—	—	△496	
親会社株主に帰属する中間純利益	—	—	1,098	—	1,098	—	—	—	—	1,098	
自己株式の取得	—	—	—	△0	△0	—	—	—	—	△0	
自己株式の処分	—	—	—	83	83	—	—	—	—	83	
株主資本以外の項目の中間連 結会計期間中の変動額(純額)	—	—	—	—	—	102	52	155	△43	111	
中間連結会計期間中の変動額合計	—	—	602	83	686	102	52	155	△43	797	
2020年9月30日残高	2,881	3,965	56,758	△2,036	61,568	1,912	82	1,995	△7	63,556	

株式の状況 (2020年9月30日現在)

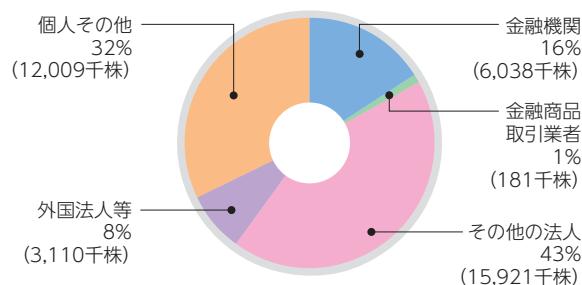
株式数 発行可能株式総数 72,589,000株
 発行済株式の総数 37,261,752株
 株主数 3,389名

大株主

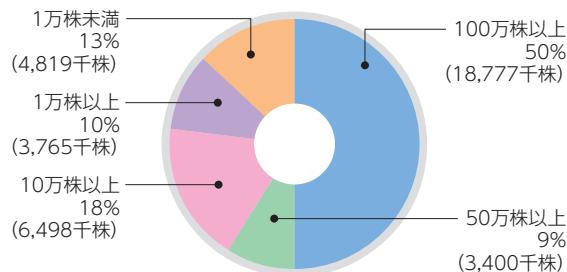
株主名	持株数 (千株)	持株比率 (%)
東京電力ホールディングス株式会社	9,064	26.49
光通信株式会社	3,384	9.89
日本マスタートラスト信託銀行株式会社 (信託口)	1,820	5.32
東京エネシス社員持株会	1,462	4.27
株式会社日本カストディ銀行 (信託口)	746	2.18
太平電業株式会社	700	2.05
DFA INTL SMALL CAP VALUE PORTFOLIO	686	2.01
MLI FOR CLIENT GENERAL OMNI NON COLLATERAL NON TREATY-PB	668	1.95
新日本空調株式会社	600	1.75
重田 康光	450	1.32

(注) 当社は、自己株式3,045千株を保有しておりますが、上記大株主への記載及び持株比率の計算から除いております。

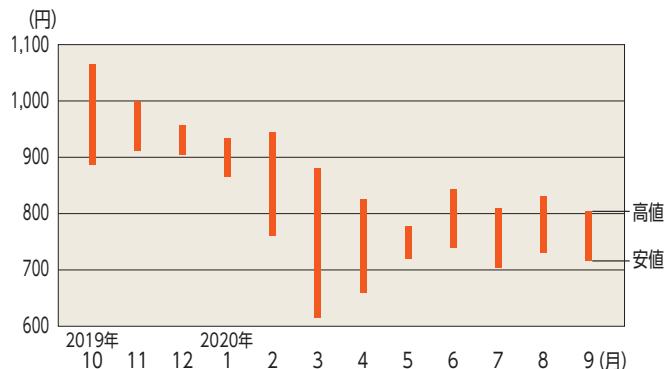
所有者別株式分布状況



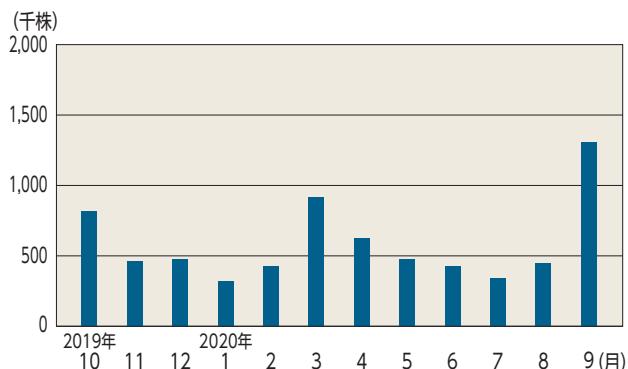
所有株式数別分布状況



株価の推移 (2019年10月～2020年9月)



株式売買高の推移 (2019年10月～2020年9月)



会社概要 (2020年9月30日現在)

商号 株式会社 東京エネシス
英文名 TOKYO ENERGY & SYSTEMS INC.
本店所在地 東京都中央区日本橋茅場町一丁目3番1号
設立 1947年8月14日
資本金 28億81百万円
上場取引所 東京証券取引所 市場第一部 (証券コード 1945)
従業員数 1,481名 (連結) 1,305名 (個別)
営業種目

1. 発電電・送配電設備及び一般電気工作物の設計並びに施工
2. 情報通信設備の設計並びに施工
3. 化学機械・水処理設備その他設備の設計並びに施工
4. 土木建築工事の設計並びに施工
5. 上記に付帯する機械器具及び材料の製造並びに販売、賃貸借、保守管理
6. 電気供給事業
7. 労働者派遣事業
8. 不動産の売買及び賃貸借並びに管理

事業所 京 浜 営 業 所 神奈川県横浜市鶴見区鶴見中央4-36-17
 セントラルメゾン302
 千 葉 営 業 所 千葉県市原市五井6256-1
 茨 城 営 業 所 茨城県ひたちなか市西光地2-23-5
 福 島 総 合 支 社 福島県双葉郡大熊町大字熊字錦台180-1
 新 潟 支 社 新潟県柏崎市青山町字青山9-4
 青 森 支 社 青森県上北郡六ヶ所村大字尾駮字弥栄平1-5
 溶接・検査センター 千葉県千葉市中央区蘇我町2-1369

役員
 代表取締役社長 熊 谷 努
 社長執行役員
 取締役 眞 島 俊 昭
 副社長執行役員
 取締役 猿 渡 辰
 常務執行役員
 取締役 鈴 木 康 司
 常務執行役員
 取締役 堀 川 総一郎
 常務執行役員
 取締役 海 野 伸 介
 常務執行役員
 取締役 小 川 泰 規
 常務執行役員
 取締役 田 中 等
 取締役 杉 町 真
 常勤監査役 椎 名 真 司
 常勤監査役 稲 垣 宜 昭
 監 査 役 二 宮 照 興
 監 査 役 森 秀 文

グループ会社

会社名	資本金	主要な事業内容
東工企業株式会社	100百万円	不動産の賃貸及び管理並びに電線類の売買
株式会社バイコム	50百万円	機械装置・工具・車両等の賃貸及び売買
株式会社テクノ東京	30百万円	発電設備の工事の請負
株式会社東輝	10百万円	損害保険代理業

会社名	資本金	主要な事業内容
Tokyo Enesys (Thailand) Co., Ltd.	490,000千 タイバーツ	発電機械設備の製造及び販売
Admiration Co., Ltd.	2,000千 タイバーツ	発電機械設備の売買
合同会社境港 エネルギーパワー	0百万円	バイオマス発電事業
PT. HASHIMOTO GEMILANG INDONESIA	13,166百万 ルピア	バイオマス燃料の製造及び販売

株主メモ

事業年度	4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	6月
基準日	定時株主総会 3月31日 期末配当 3月31日 中間配当 9月30日 その他必要があるときは、あらかじめ公告して定めた日
株主名簿管理人 (特別口座管理機関)	三菱UFJ信託銀行株式会社
同 連 絡 先	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 東京都府中市日鋼町1-1 電 話 0120-232-711 (通話料無料) 郵送先 〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 https://www.tr.mufg.jp/daikou/
公 告 方 法	電子公告 (http://www.qtes.co.jp/) による。 ただし、電子公告によることができない場合は 日本経済新聞に掲載する。

お知らせ

- 当社株式に関する手続き（住所変更、単元未満株式の買取・買増請求その他各種）につきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関（証券会社等）で承ることとなっておりますので口座を開設されている証券会社等にお問合わせください。
- 特別口座に記録された株式に関する各種手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行の電話及びホームページで承っております。
- 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

【当社ホームページのご案内】

当社ホームページでは、最新の会社情報をはじめトピックス、IR情報等さまざまな情報を掲載しております。当社をよりご理解いただくためにも、ぜひご覧ください。



ホームページアドレス

<http://www.qtes.co.jp/>



見やすく読みまちがえにくい
ユニバーサルデザインフォント
を採用しています。

